

## Press Information

### 自動車技術展：人とくるまのテクノロジー展 2013

#### TOPIC

1. 出展社数 475社/986小間で過去最大規模
2. トラック・バスの製造メーカ4社が先進の商用車技術を集合展示
3. 岡山県の企業グループによる新開発EV(初公開)
4. 鉄鋼3社による車の最新軽量化技術の講演

公益社団法人自動車技術会(会長 山下光彦)は、2013年5月22日(水)～24日(金)の3日間にわたり、神奈川県横浜市のパシフィコ横浜で、「自動車技術展：人とくるまのテクノロジー展」を開催します。本イベントは、自動車産業に携わる人々、企業が最先端の技術情報について交流を図る場で、会期中は自動車・部品・材料メーカー、CAEソリューション、カーエレクトロニクス関連企業など約500社が出展し、各社の最新製品と技術を紹介します。

#### 【展示会概要】

開催日時	5月22日(水)～24日(金) 10:00～17:00
会場	横浜国際会議場(パシフィコ横浜) 展示ホール(展示面積 20,000㎡)
開催規模	475社/986小間 ※過去最大規模 (前回実績 436社 914小間)
初出展	49社
来場者数	7万人 (前回実績 71,785名)

#### 【注目ポイント1：特別企画展示】

特別企画展示は主催者である本会が企画する展示コーナーです。今年のテーマには『クルマの「楽しさ」再発見 ～豊かでサステナブルな社会を支える技術』を掲げ、人をワクワク、ドキドキさせるような新たな『楽しさ』を提供する様々な自動車技術をご紹介します。屋外では、新カテゴリーの超小型車や最新車の試乗体験コーナーも企画しています。



#### 超小型車の試乗

日産：New Mobility Concept トヨタ車体：コムス B・COM/P・COM

#### 各社の最新車の試乗

HONDA PHEV(実証実験車)、他8車種

#### 【注目ポイント2：商用車ゾーン】

テーマ「こんなに凄い！先進の商用車技術」を掲げ、トラックとバスの製造メーカ4社(日野自動車、いすゞ自動車、UDトラックス、三菱ふそうトラック・バス)による集合ブースを企画します。先進の環境・安全技術を取り入れ、高い信頼性を誇る最新の車両や製品が一堂に展示されます。

## Press Information

### 【注目ポイント3：ワークショップ】

出展各社による45分間のワークショップを行ないます。22日開催の特別講演「岡山県の中小企業によるインホイールモータを始めとするEV関連技術の開発」（岡山県産業振興財団）では、プロジェクトでの開発成果とこれらを搭載した試作開発EVが初公開されます。また、23日開催の特別講演「なぜくるまは軽く・強くなったのか？スチール・アルミの秘密」（神戸製鋼所、JFEスチール、新日鉄住金による講演）では、自動車の軽量化に寄与している鉄鋼・アルミ合金の最新の開発動向と利用技術をご紹介します。

### 【注目ポイント4：Keynote Address】

日産自動車 最高執行責任者 志賀俊之氏によるKeynote Address（基調講演）を5月23日（木）16:15～17:15、会議センター メインホールにて行ないます。テーマは「つながるEVが創り出す未来」で、EVが「情報」・「電力」・「人」とつながることを通じて創り出す新しい価値・可能性、そして、クルマが人のパートナーとなる新しい未来の展望について語って頂きます。



### 【注目ポイント5：フォーラム】

モータスポーツフォーラム他、最新技術に関する話題を満載したフォーラムを20イベント行ないます。フォーラムとは、本会の技術会議傘下の委員会が企画するイベントで、最近の技術動向等を分かりやすく紹介します。

#### モータスポーツフォーラムの内容

- 日野レンジャー ダカールラリー2013仕様車の開発（日野自動車）
- EVによるパイクスピークヒルクライムレースへの挑戦（三菱自動車）
- EVバイクによるマン島TTレースへの挑戦（M-TEC）

### 【その他】

出展社が技術情報をプレゼンテーションする「新製品・新技術セミナー」や、学生フォーミュラ参加車両、第1回カーデザインコンテスト受賞作品、第63回自動車技術会賞受賞者の受賞内容紹介パネルの展示を行ないます。有料イベントとしては、研究者・技術者の方々の研究成果発表の場である学術講演会を実施します。

### 【ご来場特典】

『テストングツール最前線 2013』、『次世代自動車技術最前線 2013』を会期中無料配布（部数限定）します。

### 【資料】

- 人とくるまのテクノロジー展 公式サイト >> <http://expo.jsae.or.jp/>
- 学術講演会 公式サイト >> <http://www.jsae.or.jp/2013haru/>
- フォーラムプログラム >> <http://www.jsae.or.jp/2013haru/docu/forumprg.pdf>

(以上)